

浦安市平和使節団を長崎に派遣

市民の方々からの千羽鶴を献納したほか、青少年ピースフォークラムに参加し、全国各地の子どもたちと



平和祈念像の前で

8月7日から10日にかけて、浦安市平和使節団が長崎を訪れました。この平和使節団は、未来を担う青少年に、戦争の悲惨さや核兵器の恐ろしさ、平和の尊さを学んでもらおうと、平成16年度から実施されています。団員は、市内の公立中学校8校から2人ずつが選出され、計16人で構成されています。

団員たちは、事前オリエンテーションを3回受け、事前学習、千羽鶴作り、非核平和街頭キャンペーン、結団式などを行い、平和使節団としての意識を高めました。長崎では、市民の方々からの千羽鶴を献納したほか、青少年ピースフォークラムに参加し、全国各地の子どもたちと

市内の県立高校紹介

市内には県立高等学校が2校あります。それぞれが培う特色ある校風を紹介します。

千葉県立浦安高等学校

不死鳥たちよ、羽ばたけ高く

浦安高校では、真剣な授業態度、大きな声のさわやかな挨拶など、あらゆる場面に生徒の笑顔があふれています。「社会をたくましく生きる人間力の育成」を目指し、学力向上のためにT.T(ティーム・ティーチング)・少人数学習・補習授業・外部指導者による進学補習などに取り組みんでいます。生徒指導では「人間力」を「社会性」と捉え、「規範意識の育成」から「人間関係能力」「社会への貢献」への発展を大切にします。また、今年度新設した「地域支援ネットワーク協議会」を窓口として、市内各地でのボランティア活動・地域の皆様との交流活動などにも参加させていただくことで、地元で一層愛される高校を目指しています。



野球応援のためのチアリーディングは毎年恒例となっています。頑張る仲間をみんなで応援！それが浦安高校の絆です

部活動では、今年の春夏の大会で大旋風を巻き起こした野球部をはじめ、籠球部、卓球部、剣道部、庭球部は県大会の常連になり、

陸上部・弓道部は国体最終選考会へ進み、さらに弓道関東個人選手権の出場権をも獲得しました。文化系では、社会活動にも貢献する吹奏楽部は今年度千葉県吹奏楽コンクール(B部門)で銀賞受賞、全国レベルのコンクールにも入選する書道部等々、校歌の一節にもあるように、力みなぎる不死鳥の雛たちは高く高く羽ばたく日に備えています。

千葉県立浦安南高等学校

ボランティア活動を身近に

本校は今年創立27年目を迎えました。さまざまな教育活動の礎に校訓「誠実」を据えて実践しているところです。中でも、平成17年度に千葉県で開催されたインターハイを契機に始まった生徒のボランティア活動は、年々積極性を増しています(下表参照)。主体は委員会や部活動ですが、

美化委員会の呼び掛けには毎回60〜70人の生徒が集まります。ほかにも、入船中学校区や日の出公民館の文化祭、交通安全指導V5のように、浦安市などの団体が主催する行事に参加しています。

生徒は大変意欲的で、学校の外に進んで出ていきます。本校としては、生徒が地域の方と触れ合うことでコミュニケーション能力を育て、



浦安市立美浜南幼稚園での読み聞かせボランティア

社会性も身に付けられ、また地域の方には本校生徒の普段の様子を理解していただける良い機会であると考えられています。今後は7月にオープンした地域交流プラザ「エスレ高洲」との交流事業など、このような場をさらに拡大したいと考えています。

活動主体	活動内容
● 美化委員会	有志の生徒と一緒に、学校周辺と新浦安駅前のゴミ拾いや湾岸の壁の落書き消しなどの美化活動 1年間に8回
● 図書委員会	特別養護老人ホームと幼稚園で絵本の読み聞かせ 昨年は12月に各1回
● ボランティア部	特別養護老人ホームでの手伝い 原則として毎週水曜日
● 全校	通学路の清掃を全校で年に1回

第58回日本PTA全国研究大会ちば大会 第7分科会が開催されました

8月27日浦安市文化会館で、日本PTA全国研究大会ちば大会の第7分科会が行われました。「地球規模の人間形成に必要な資質・能力・技能とは」をテーマに、国際理解を進める教育についての議論を展開しました。

目白大学多田孝志教授の基調講演と、同教授をコーディネーターとするパネルディスカッションがありました。パネリスト指定討論者として原口倫子さん(通訳・ナレーター・バイリンガルMC)、パネリストには、ラビンダー・N・マリクさん(元浦安在住外国人会会長・元国連大学学長室長)、三好輝明さん(浦安市立高洲小学校教頭)、KOUSAKU KUSAKIさん(千葉ロッテマリーンズスタジアムDJ)、下手幸さん(言語交流研究所ヒップファミリークラブ研究員)を迎えました。参加



左から多田教授、原口さん、マリクさん、三好さん、KOUSAKUさん、下手さん

者も交え、それぞれの国際体験に基づいて、21世紀の人間形成に必要な資質・能力や技能とは何か、それらを身に付けるために、教師、保護者、地域の人々が果たすべき役割は何かを討議しました。また、アトラクションとして、浦安子どもミュージカルの発表と浦安市空手道連盟の子どもたちによる空手の演技が行われました。